

- 復興庁では、風評の影響を払拭し、水産物の消費を拡大するため、「常磐もの」等の魅力と安全性の情報についての情報を発信。

概要

（１）流通業界誌への記事掲載

- ・ 流通業界誌において、卸売・小売関係者及び消費者による「常磐もの」の消費拡大と風評払拭に関する対談記事を掲載（R5.2）



（２）TV番組の放送

- ・ 三陸常磐の海産物の魅力や漁業者の方の生の声を伝えるテレビ番組を東北3局で放送（R4.10）。



（４）福島県産水産物の魅力を発信するイベントの開催

- ・ 福島海や「常磐もの」の魅力と安全性を発信する釣り大会及びステージイベントを開催（R4.7 相馬市）。



親子ヒラメ釣り大会



福島海と水産物の魅力を伝えるトークショー、クイズ大会の開催



ヒラメの5枚おろしに挑戦する親子

（３）FMラジオ「Hand in Hand」の放送

- ・ 福島で活躍する人に焦点を当て、復興への思いを伝える番組を首都圏をはじめ全国（札幌・仙台・福島・大阪・愛知・広島・福岡）で放送。今年度は漁業者や水産関連事業者を取材し、三陸常磐の海産物の魅力を発信。



（５）自治体の取組を支援

- ・ 地域情報発信交付金により、自治体の取組を支援。

（例）福島県：都心のデパート・百貨店で福島県産の水産物フェアを実施。福島県産水産物にフォーカスしたナビゲーションサイトを開設。水産物のレシピを作成し、調理実演の様子をSNSにて発信。

相馬市：都市圏のイベントにおいて浜焼きを販売。

富岡町：遊漁体験や、釣った魚の放射線測定体験を行うツアーを開催。

等